

研究成果報告書 (掲載期間 2017.11-2018.10)

建築学科 渡邊慎一

審査学術論文

- (1) 加藤雄太, 長野和雄, 渡邊慎一: 着衣人体に対する日射の影響の理論的・実証的考察, 日本生気象学会雑誌, 55巻, 2018, 1号, pp.19-31.
- (2) 横田知樹, 近藤亮磨, 渡邊慎一, 森川博之, 岩井将行: UV-Cube:屋外作業員のための紅斑紫外線量6方位同時計測システム, 情報処理学会論文誌, 59巻, 2018, 10号, pp.1794-1801.

学会発表

- (1) Yuta Kato, Kazuo Nagano, Shinichi Watanabe : Experimental study on the practical effect of solar radiation on a clothed body by using a thermal manikin, The 17th International Conference on Environmental Ergonomics, ICEE 2017, Kobe, Japan, 2017年11月, 神戸.
- (2) 横田知樹, 近藤亮磨, 渡邊慎一, 岩井将行: UV-Cube:複数方位からの紅斑紫外線量センシングシステム, 電子情報通信学会, 知的環境とセンサネットワーク研究会, 2017年11月, 鶴岡.
- (3) 渡邊慎一, 石井仁: 日傘による暑熱緩和効果, 日本建築学会 環境工学委員会 熱環境運営委員会, 第47回 熱シンポジウム, 2017年11月, 東京.
- (4) 山岸明浩, 桑原浩平, 深沢太香子, 渡邊慎一, 橋本剛, 西原直枝, 垣鍔直, 堀越哲美, 松原斎樹, 庄山茂子: 暮らしの省エネルギーにかかわる居住者の行動・意識の地域性に関する研究—中部地域と九州地域の比較—, 人間-生活環境系学会, 第41回 人間-生活環境系シンポジウム, 2017年12月, 上田.
- (5) 渡邊慎一, 石井仁: 屋外空間における紫外線の直達成分と拡散成分の実測, 人間-生活環境系学会, 第41回 人間-生活環境系シンポジウム, 2017年12月, 上田.
- (6) 山田智之, 渡邊慎一: 夏季におけるパイプテントおよび樹木による暑熱緩和および紫外線遮蔽効果, 日本建築学会, 東海支部研究集会, 2018年2月, 名古屋.
- (7) 武藤将史, 渡邊慎一: 屋外におけるマネキンを用いた紫外線防御アイテムの遮蔽効果の測定, 日本建築学会, 東海支部研究集会, 2018年2月, 名古屋.
- (8) 渡邊慎一: オーニングによる暑熱緩和および紫外線遮蔽効果, 日本建築学会, 東海支部研究集会, 2018年2月, 名古屋.
- (9) Jin Ishii, Shinichi Watanabe : Improvement effect of personal heating and cooling on thermal comfort while using toilet, Roomvent & Ventilation 2018, 2018年7月, Helsinki, Finland.
- (10) 渡邊慎一: 冬期における高層集合住宅の各室に形成される熱環境調査, 空気調和・衛生工学会, 平成30年度 空気調和・衛生工学会大会, 2018年9月, 名古屋.
- (11) 石井仁, 渡邊慎一, 橋本剛: 加計呂麻島における夏季の温熱環境の実測, 日本生気象学会, 第57回 日本生気象学会大会, 2018年10月, 京都.
- (12) 渡邊慎一, 石井仁, 橋本剛: 加計呂麻島における夏季のUVインデックスの実測, 日本生気象学会, 第57回 日本生気象学会大会, 2018年10月, 京都.
- (13) 渡邊慎一, 石井仁: 全国の公立小学校の運動会開催時期と熱中症の危険度評価, 日本生気象学会, 第57回 日本生気象学会大会 論文賞受賞講演, 2018年10月, 京都.

受 賞

- (1) 渡邊慎一, 石井仁: 平成30年度 日本生気象学会論文賞, 論文「全国の公立小学校の運動会開催時期と熱中症の危険度評価」, 2018年10月.

その他

- (1) 渡邊慎一: 講演「2017年夏～オーニング実証試験レポート」, 日本オーニング協会, JAA年末セミナ, トラストシステムカンファレンス・京橋, 2017年12月.
- (2) 渡邊慎一: 講演「熱中症を防ぐための街づくり ～日陰の連続する街を目指して～」, 名古屋市 平成29年度 第1回 最新環境技術研究会, 名古屋市役所東庁舎5階 大会議室, 2018年1月.

以上